

目標達成計画

事業所：グループホーム ポランの家

作成日：平成 24年 2 月 14日

市町村受理日：平成 24年 2 月 14日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18	本人と共に過ごし支え合う関係⇒については、ご本人の状況を観ながらケアをしていくという姿勢をとっているが、日常的なアセスメント・モニタリングの考へが少し希薄であり、ケア実態にズレが生じている	スタッフは日常的に日々入居者の方の変化を観て行く力量をつけて行く	日常的な観察力・アセスメント・モニタリングを関連付けたミニ研修を断続的に開催していく	2012年9月
2	19	本人を共に支え合う家族との関係⇒については「利用者の方」の認知症レベルを理解して頂き、私たち、ご家族との共通認識の基で支えていく必要を強く感じています。	共通認識の強化	ケアプランばかりでなく、家族ケースワークなど別な方法で取り組んでいきます	2012年9月
3	25	暮らしの現状の把握⇒については「認知症を抱える生活者」という事からみると認識面に弱さがあります。自立支援・尊厳性というテーマに課題があります。	認知症の方の「全体性」把握という「観かた」の訓練の徹底	毎日のケースカンファレンスの中心テーマとしていきます	2013年3月
4	38	日々のその人らしい暮らし⇒については「その方」を固定的に捉えるのではなく日々変動するものだという認識に弱いところがあります。結果的に画一的なケアになる危険があります。	スタッフが入居者を観るとき、昨日に影響されつつもまた今日は又別な入居者であるという心構えを持ってもらう。	毎日のケースカンファレンスの中心テーマとしていきます	2013年3月
5	40	食事を楽しむことのできる支援⇒食事時、楽しい話題提供が少ない傾向にあります。	食事時、テーブルに同席するのは「事故防止の為の見守り」等もありますが楽しく食事を頂く「演出者」でもありますのでそのことを強くスタッフには認識してもらいます。	朝のミーティング時、ロールプレイを実施し、実践性を高めていきます、	2013年3月

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。